

Rainbow Times

Child Abuse & Neglect Vol.90 2019 年 4 月号の紹介

ISPCAN の学会誌 *Child Abuse & Neglect* : 児童虐待に関する研究成果を掲載する国際的、学際的論文雑誌。世界的な視点や、特定の文化・伝統、環境に基づいた投稿も歓迎している。

ISPCAN (International Society for the Prevention of Child Abuse and Neglect) 子ども虐待とネグレクトに対する治療と予防を世界規模で研究及び実践をするために、Henry Kempe によって 1977 年に設立された団体。

Vol. 90 では 19 編の研究論文が掲載されています。その中から一部の研究論文を紹介します。

●**妊娠中に受けた暴言による新生児聴覚スクリーニング要精査の増加 (JEGS)**

(筆頭著者 : 子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)高知 UC 小森香)

79,985 組の妊婦とその子どものうち、13.5%の妊婦がパートナーから暴言を受けており、1.2%が暴力を受けていた。また、0.98%の新生児が新生児聴覚スクリーニング検査で要精査となった。妊娠中にたびたび配偶者から暴言を受けていた妊婦の新生児が新生児聴覚検査の要精査となる率は、暴言を受けていない妊婦の新生児のそれに比べて有意に高かった。この結果には暴言による精神的なストレス、胎児が不快な環境にさらされている点、暴言という騒音の 3 点の影響の可能性があると考察している。(エコチル調査 論文概要の要約)

●**児童福祉機関の介入を受けた母親のしつけのタイプと、親密なパートナーからの暴力 (IPV)、アルコール使用、薬物使用、および抑うつ症状との関連**

虐待/ネグレクトの調査を受けた 965 人の実親を対象にした米国での調査の結果、IPV と抑うつ症状の併存と心理的に攻撃するタイプのしつけとの間に関連性がみられた。また、IPV と身体を攻撃するタイプのしつけとの間の関連や、IPV と抑うつ症状の併存がネグレクト傾向のある子育てと関連することが認められた。さらに、身体を攻撃するタイプのしつけは、不適切な薬物使用と抑うつ症状との相互作用に大きな影響を与えていた。IPV、アルコール使用、薬物使用、抑うつ症状が輻輳すればするほど、母親が自己申告した問題となるしつけのタイプの数も増加した。

●**「町にいれば現実の存在だが、画像の中の子どもはそうではない」 : 子どもの性的コンテンツ (CSEM) のユーザーにとっての子ども**

イギリスの CSEM ユーザーを対象としたグループ治療プログラムの参加者 81 人の多くが、日常生活においては、子どもに対して、教育や保護の対象、経験のなさ、性との無関係など、欧米の規範や考え方と合致した見方をしていた。しかしオンライン上では、現実味の薄い、或いは非現実的な性的存在と捉えていた。オンライン上のコンテンツの子どもを、現実の子どもと完全に異なる存在とする捉え方の違いが、現実の子どもに対する見方と矛盾する行為に向かわせてしまう。本論文では、「捉え方」と「認知のゆがみ」の概念的整理や、治療と予防の可能性だけでなく、被害者への共感と犯罪行為という認識についても検討を加え、「現実」対「非現実」を克服する上での複雑性を論じた。

虹センターが 2019 年度に実施する研修の一部を紹介します !

2019 年度研修紹介

教育機関・児童福祉関係職員合同研修 2019.8.7~8.8 (定員 110 名)

学校や教育委員会で児童虐待対応に携わる者・市区町村職員・児童相談所職員で一定の実務経験を有する人を対象にした研修です。

児童相談所弁護士専門研修 **新設** 2019.8.1~8.2 (定員 40 名)

児童相談所に勤務している弁護士(常勤、非常勤、嘱託を問わず)を対象にした研修です。

児童相談所職員合同研修 **再開** 2019.11.26~11.28 (定員 90 名 ; 児童福祉司 30 名、児童心理司 30 名、一時保護所職員 30 名)

児童相談所の児童福祉司、児童心理司、一時保護所職員を対象にしています(児童相談所経験通算 3 年以上)。

テーマ別研修「喪失をめぐって」 2020.3.3~3.4 (定員 160 名 ; 各機関から 1 名)

各所属で指導的立場にある、児童虐待に関わる専門職が対象です(児童虐待対応関連業務経験通算 3 年以上)。

2019 年度の研修概要(冊子)は各機関にお送りしています。

虹センターホームページの[援助機関向けページ]からダウンロードもできます。

情報発信の配信先アドレスの変更や
配信停止等はこちらまでご連絡ください。